WHOによる変異株のリスク評価ごとの分類

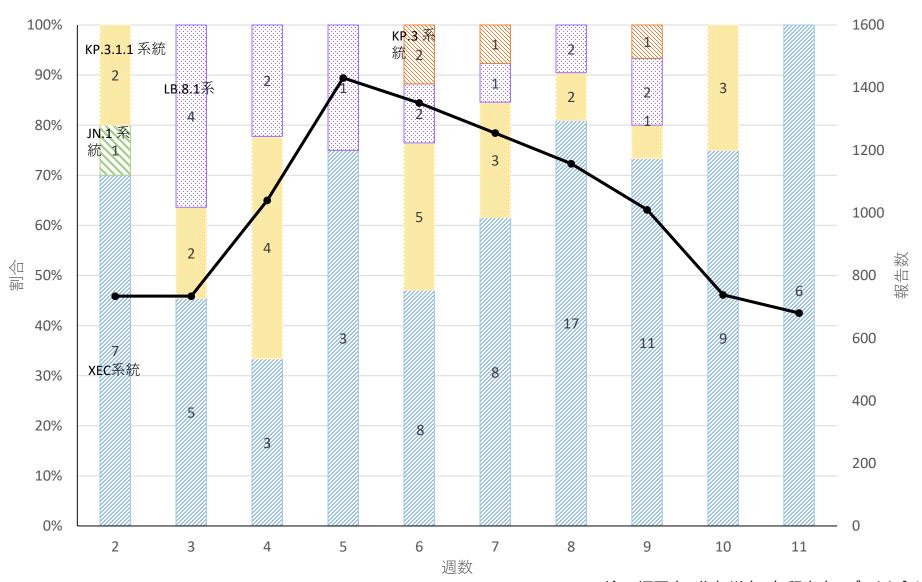
(2025年4月28日時点、https://www.who.int/activities/tracking-SARS-CoV-2-variants)

- 1 懸念される変異株 (Variants of Concern: VOC)主に感染性や重篤度が増す・ワクチン効果が減弱するなど 性質が変化した可能性が明らかな株該当なし
- 2 注目すべき変異株 (Variants of Interest: VOI)
 主に感染性や重篤度・ワクチン効果などに影響を与える可能性が示唆されるかつ国内侵入・増加するリスク等がある株
 ・JN.1^{\$} (2023.12.18)
- 3 監視下の変異株 (Variants under Monitoring: VUM)
 主に感染性や重篤度・ワクチン効果などに影響を与える可能性が示唆される 又はVOC/VOIに分類されたもので世界的に検出数が著しく減少等している株・KP.3 (2024.5.3)・LB.1 (2024.6.28)・KP3.1.1 (2024.7.19)
 ・XEC (2024.9.24)・LP.8.1 (2025.1.24)

注: (かっこ) は指定日を示す \$: BA.2.86系統

福岡県におけるゲノム解析結果の推移

(週別、2025年4月28日時点)



注:福岡市、北九州市、久留米市のデータを含む